



2014年6月27日

各 位

会 社 名 ヤ フ ー 株 式 会 社
 代表者の役職氏名 代表取締役社長 宮坂 学
 (コード番号 4689 東証第一部)
 問 い 合 わ せ 先 取締役最高財務責任者 大矢 俊樹
 電 話 03-6440-6170

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるソフトバンク株式会社およびその他の関係会社であるヤフー・インクについて、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

記

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(2014年3月31日現在)

名称	属性	議決権所有割合(%)			発行する株券が上場されている金融商品取引所等
		直接所有分	合算対象分	計	
ソフトバンク株式会社	親会社	36.4	6.6	42.9	株式会社東京証券取引所市場第一部
ヤフー・インク	その他の関係会社	35.5	0.1	35.6	NASDAQ(米国)

2. 親会社等のうち、上場会社に与える影響が最も大きいと認められる会社の名称及びその理由

名 称	ソフトバンク株式会社 ヤフー・インク
その理由	当社に対する両社の議決権比率が他の株主に比べ高く、営業上の重要な契約等を有しているため

3. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) ソフトバンク株式会社との関係

ソフトバンク株式会社は、2014年3月末現在、当社の議決権の42.9%を実質的に所有する親会社であり、当社はソフトバンク・グループにおける「インターネット・カルチャー事業」の中心的な役割を果たしています。また、当社取締役のうち3名はソフトバンク株式会社の取締役を兼務しており、当社監査役のうち1名は同社の監査役を兼務しています。

当社は、ソフトバンク株式会社と共同で移動体通信事業や「Yahoo! BB」などの事業を行っております。ソフトバンク株式会社の移動体通信事業の状況、ソフトバンク株式会社の子会社であるソフトバンク BB 株式会社が担当する「Yahoo! BB」の業務の状況によっては、当社グループの業績等に影響を及ぼす可能性があります。

(役員・監査役の兼務状況)

当社における役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
代表取締役社長	宮坂 学	取締役	親会社グループの事業戦略等に対して助言を行うため親会社の取締役に就任
取締役会長	孫 正義	代表取締役社長	当社の事業遂行に必要な総合的な助言を行うため
社外取締役	宮内 謙	代表取締役副社長	当社の事業遂行に必要な総合的な助言を行うため
社外監査役	佐野 光生	常勤監査役	当社の監査体制強化のため招聘

(2) ヤフー・インクとの関係

ヤフー・インクは、当社の設立母体のひとつであり、2014年3月末現在、当社の議決権の35.6%を実質的に所有しています。また、当社取締役のうち1名はヤフー・インクより招聘しています。

当社はヤフー・インクの所有する商標権等の利用に関するライセンス契約を締結しています。当社グループが提供する情報検索サービス等に関する商標、ソフトウェア、ツール等のほとんどは同社が所有するものであり、当社グループは同社より当該商標等の利用等の許諾を得て事業を展開しています。当該契約は当社グループにおいて事業の根幹に関わる重要な契約であります。

(役員・監査役の兼務状況)

当社における役職	氏名	親会社等での役職	就任理由
社外取締役	ケネス・ゴールドマン	最高財務責任者	総合的な助言を行うため

(3) 親会社等からの独立性の確保について

当社の事業展開にあたっては、親会社等の指示や承認に基づいてこれを行うのではなく、具体的な業務執行は、代表取締役社長、執行役員等の判断のもと自主独立した意思決定を行い、事業を運営しております。また、「当社及びその親会社・子会社・関連会社間における取引及び業務の適正に関する規程」を制定し、親会社等との取引において、第三者との取引または類似取引に比べて不当に有利または不利であることが明らかな取引の禁止や、利益または損失・リスクの移転を目的とする取引の禁止などを明確に定めており、当社の親会社等からの独立性は十分に確保されていると判断しています。

4. 支配株主等との取引に関する事項

2014年3月期において、支配株主等との間に開示すべき重要な取引はありません。

5. 支配株主等との取引を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

親会社等との取引条件はその他の企業との取引と同様に公正かつ適正な条件および手続きにて行っております。